

# ハブ情報

発行：ハブ対策推進協議会  
〔事務局：名瀬保健所 衛生・環境室〕



銀ハブ

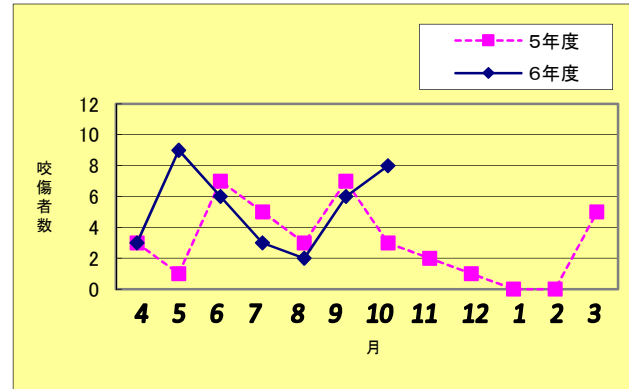
10月のハブ咬傷者は奄美大島で4名、徳之島で4名でした。  
咬傷場所は、奄美市が4名、徳之島町が2名、天城町が1名、伊仙町が1名で、その内訳は、ハブ取扱中が3名、歩行中が2名、その他が3名です。  
例年、咬傷理由として多いのは、「畑で草刈り等の作業中」、「道路等でのハブ取扱中」です。  
畑にハブが出没するのは、エサとなるネズミを探すためだと言われておりますので、ネズミの駆除がハブ咬傷予防につながります。  
また、ハブの取扱中は油断禁物です。緊張感をもって取り扱ってください。

## ●群島全体のハブ咬傷者数

※ ( ) 内は前年同月比

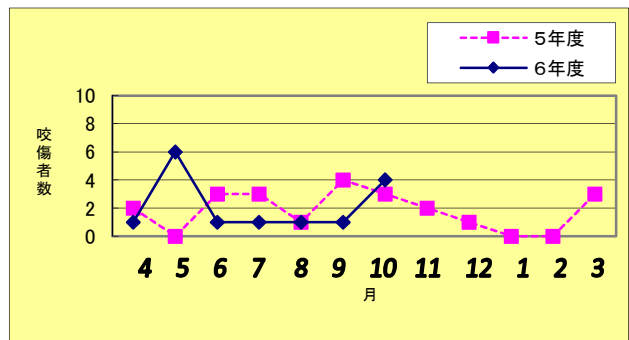
累計は令和6年4月から

地区別	10月	累計
奄美大島	4 (+ 1)	15 (- 1)
徳之島	4 (+ 4)	22 (+ 9)
計	8 (+ 5)	37 (+ 8)



## ●奄美大島のハブ咬傷者数

市町村	10月	累計
奄美市	4 (+ 2)	10 (- 1)
大和村	0 (± 0)	0 (- 1)
宇検村	0 (- 1)	1 (± 0)
瀬戸内町	0 (± 0)	2 (± 0)
龍郷町	0 (± 0)	2 (+ 1)
計	4 (+ 1)	15 (- 1)



## ●徳之島のハブ咬傷者数

市町村	10月	累計
徳之島町	2 (+ 2)	7 (+ 6)
天城町	1 (+ 1)	8 (+ 4)
伊仙町	1 (+ 1)	7 (- 1)
計	4 (+ 4)	22 (+ 9)

